

■ メッセージ交換について

2010/02/11 JAPRSX

■カタカナ、漢字使用しない

国内同志のメッセージ交換も世界を駆け巡ります。日本語コードは海外局のPCでは正常に表示できないばかりか、時として悪さをする可能性もあるので、使用することは出来ません。

日本人同志ではローマ字やQ符号やCWの略号などが多用されています。海外とのメッセージ交換も、前期に加えて英単語の羅列でも十分通じます。

■返信の必要性(リアルタイムでなくても OK)

運転中の返信はとても危険です。運転中に直ぐに返信できないことは、メッセージの発信者も理解していますので、信号待ちや路側に停車してからゆっくり返信しましょう。

APRSでは返信が遅くなることは全く問題ありません。1日経ってから返信してくれる海外局や、友人局宛のメッセージに「彼は今返信できませんよ」と代理で返信メッセージをくれる海外局もいます。遅れても返信することが大切だと思います。

初めての局からメッセージを貰ったら、是非返信しましょう。そこからコミュニケーションが始まります。また、海外局からメッセージを貰った場合も、是非返信してください。「HELLO. TNX MSG. 73」でも十分です。